

県内中小企業(製造業)景況動向

平成24年1月～3月期

本会調査結果概要



業種別景況動向

食料品

7-9	10-12	1-3	来期見通
▲12.0	▲11.3	7.8	8.9

前年同期比の売上高DIは12.5、収益性DIは3.1で、両方を合わせたDI平均値は7.8となり、「曇」模様になっている。来期見通しは、1.1ポイント上昇して8.9となり、「曇」模様が続き見通しになっている。なお、前期比の売上高DIは▲17.6、収益性DIは▲6.2となった。

また、雇用人員判断DIは▲9.4、設備操業率DIは▲18.7、設備投資実施率は27.6%となった。

繊維・同製品

7-9	10-12	1-3	来期見通
▲11.2	▲32.3	▲1.2	▲17.6

前年同期比の売上高DIは▲18.2、収益性DIは▲20.6で、両方を合わせたDI平均値は▲1.2となり、「曇」模様に転じている。来期見通しは、16.4ポイント下降して▲17.6となり、「小雨」模様に転じる見通しになっている。なお、前期比の売上高DIは▲14.7、収益性DIは▲33.3となった。

また、雇用人員判断DIは0.0、設備操業率DIは0.0、設備投資実施率は9.7%となった。



概況

売上高と収益性を合わせたDI平均値(前年同期比)については▲7.3となり、前回調査(23年10-12月期)から12.6ポイント上昇している。来期見通しにおいては、▲5.5となっている。

売上高DI(前年同期比)については▲1.6となり、前回調査から12.2ポイント上昇している。来期見通しにおいては、▲4.9となっている。

設備操業率については、前期比で「上昇」したとする企業が13・

8%、「下降」したとする企業が19.5%で、DIは▲5.7となり、前回調査から12.9ポイント下降している。

収益性DI(前年同期比)は▲13.0となり、前回調査から13.0ポイント上昇している。来期見通しにおいては、▲6.0となっている。

業況(前年同期比)は「好転」したとする企業は19.8%、「悪化」したとする企業が31.0%で、DIは▲11.2となり、前回調査から8.0ポイント上昇している。来期見通しにおいては▲2.6となっている。

原材料価格DI(前期比)は23.8となり、前回調査から3.1ポイント上昇している。

販売価格DI(前期比)は▲7.1となり、前回調査から1.1ポイント下降している。

資金繰りDI(前期比)は▲5.0となり、前回調査から3.3ポイント上昇している。





金融機関の態度DI(前期比)は1.5となり、前回調査から0.5ポイント下降している。

設備投資実施率は23.6%となり、前回調査と同様となっている。

紙・加工品

7-9	10-12	1-3	来期見通
			
▲40.2	▲23.7	▲50.0	▲18.2
<p>前年同期比の売上高D Iは▲52.9、収益性D Iは▲47.0で、両方を合わせたD I平均値は▲50.0となり、「雨」模様に転じている。来期見通しは、31.8ポイント上昇して▲18.2となり、「小雨」模様に転じる見通しになっている。なお、前期比の売上高D Iは▲66.7、収益性D Iは▲58.8となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは▲41.2、設備操業率D Iは▲40.0、設備投資実施率は18.8%となった。</p>			





木材・木製品

7-9	10-12	1-3	来期見通
			
▲12.5	▲16.7	▲9.1	▲9.1
<p>前年同期比の売上高D Iは0.0、収益性D Iは▲18.2で、両方を合わせたD I平均値は▲9.1となり、「小雨」模様が継続している。来期見通しも▲9.1となり、「小雨」模様が続く見通しになっている。なお、前期比の売上高D Iは▲18.2、収益性D Iは▲45.5となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは▲18.2、設備操業率D Iは▲10.0、設備投資実施率は0.0%となった。</p>			




金属・同製品

7-9	10-12	1-3	来期見通
			
▲15.5	▲12.0	▲12.1	13.6
<p>前年同期比の売上高D Iは▲9.1、収益性D Iは▲15.1で、両方を合わせたD I平均値は▲12.1となり、「小雨」模様が継続している。来期見通しは、25.7ポイント上昇して13.6となり、「薄日」模様に転じる見通しになっている。なお、前期比の売上高D Iは▲18.8、収益性D Iは▲4.7となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは▲9.1、設備操業率D Iは▲4.6、設備投資実施率は21.2%となった。</p>			


窯業・土石製品

7-9	10-12	1-3	来期見通
			
▲56.2	▲44.8	▲23.8	▲27.3
<p>前年同期比の売上高D Iは▲23.8、収益性D Iは▲23.8で、両方を合わせたD I平均値は▲23.8となり、「小雨」模様に転じている。来期見通しは、3.5ポイント下降して▲27.3となり、「小雨」模様が続く見通しになっている。なお、前期比の売上高D Iは▲4.6、収益性D Iは▲6.7となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは20.0、設備操業率D Iは14.3、設備投資実施率は26.3%となった。</p>			

プラスチック製品

7-9	10-12	1-3	来期見通
			
▲8.3	▲40.0	50.0	0.0
<p>前年同期比の売上高D Iは60.0、収益性D Iは40.0で、両方を合わせたD I平均値は50.0となり、「晴」模様に転じている。来期見通しは、50.0ポイント下昇して0.0となり、「曇」模様に転じる見通しになっている。なお、前期比の売上高D Iは0.0、収益性D Iは40.0となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは0.0、設備操業率D Iは25.0、設備投資実施率は60.0%となった。</p>			

機械・機器

7-9	10-12	1-3	来期見通
			
▲9.3	5.7	▲1.1	▲5.3
<p>前年同期比の売上高D Iは2.2、収益性D Iは▲4.3で、両方を合わせたD I平均値は▲1.1となり「曇」模様が継続している。来期見通しは、4.2ポイント下降して▲5.3となり、「小雨」模様に転じる見通しになっている。なお、前期比の売上高D Iは▲17.4、収益性D Iは▲7.3となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは4.8、設備操業率D Iは5.0、設備投資実施率は34.0%となった。</p>			